

第5章 新型コロナウイルス感染症対策

1 コロナ対策の基本的な考え方

新型コロナウイルスは2019年12月に中国で初めての感染者が確認されて以降、世界的に感染が広がり、2021年3月1日の時点では世界で1億人を超える感染者が確認され、約250万人の方が亡くなっています。（WHO公式情報より）

国内でも多くの感染者が確認されたことから、国は感染拡大を抑えるため「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」において、「三つの密」の回避や「人と人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗いなどの手指衛生」をはじめとした基本的な感染症対策の継続など、感染拡大を予防する「新しい生活様式」を社会経済全体に定着させていく必要があるとしているほか、事業者において、業種ごとに策定される感染拡大予防ガイドライン等が実践されることも重要であるとしています。

当然、農山漁村に旅行者を受け入れる場合も感染症対策は不可欠であり、道では、国が示した「新しい生活様式」の北海道内での実践に向け、ライフスタイル、ビジネススタイルの変革により感染リスクを低減させる「新北海道スタイル」の実践を呼びかけていますので、これを徹底いただくほか、国の内閣官房はホームページで「業種ごとの感染拡大予防ガイドライン一覧」を掲載していますので、該当する取組の実践などにより、訪問する側、受け入れる側双方を感染から守る必要があります。

感染防止対策として、
新北海道スタイルと
7つのポイントプラス1の
徹底をお願いします。

道民の皆様は、**新北海道スタイル**を徹底

事業者の皆様は、**7つのポイントプラス1**を徹底

北海道 道庁 コロナ 検索

北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター
0800-222-0018 (フリーコール)
※札幌市・旭川市・函館市・小樽市にお住まいの方は、
各市の保健所へお電話ください。

新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力をお願いします

**感染リスクを高めやすい場面に
注意し、対策を徹底しましょう！**

感染リスクを高めやすい場面

マスクなし × 換気が悪い × 人と人との距離が近い × 長時間滞在

- 1 飲酒を伴う場面**
お酒が進んで感染防止のガードが下がってしまう
- 2 仕事後や休憩時間**
ホッとして、マスクを外して会話してしまう
- 3 集団生活**
常に行動を共にしているため広がりやすい
- 4 激しい呼吸を伴う運動**
換気の悪い閉鎖空間ではウイルスが滞留しやすい
- 5 屋外での活動の前後**
車での移動や食事中等などに三密が生じやすい

北海道 道庁 コロナ 検索

北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター
0800-222-0018 (フリーコール)
※札幌市・旭川市・函館市・小樽市にお住まいの方は、
各市の保健所へお電話ください。

2 コロナ対応ガイドラインの紹介

一般財団法人都市農山漁村交流活性化機構（まちむら交流きこう）では、平成20年度から総務省・文部科学省・農林水産省等が推進している児童を対象にした“農山漁村でのふるさと生活体験活動”である「子ども農山漁村交流プロジェクト」に関して、受入地域の体制整備への助言、学校関係者等への普及活動事業を実施しているほか、農林漁業体験民宿登録制度に係る受付・審査、地域活性化に関するコンサルタント業務などを行っています。

当該機構では、各受入地域団体において、安心して「教育旅行民泊（ふるさとホームステイ）」に取り組んでいただくための一助とするべく、「感染拡大予防に向けた基本的な取組の要点を整理した資料」を作成し、教育旅行民泊に関連する業種別ガイドラインとあわせてホームページで紹介しています。

また、農家民宿や農産物直売所、農家レストラン、農業体験等の施設運営において参考にできる関連業界団体等が作成したガイドラインも紹介していますので、ご活用ください。

【まちむら交流きこうホームページ掲載内容】

- 教育旅行民泊（ふるさとホームステイ）受入地域団体向け「新型コロナウイルス感染拡大予防」資料等のご案内
HPアドレス：https://www.kouryu.or.jp/information/kodomo_covid19.html
 - 1. 「受入地域団体向けに感染拡大予防策の取組の要点」を整理した資料
 - ・ 受入地域団体に求められる「新型コロナウイルス感染拡大予防」の取組（要点整理）
 - ・ 別紙1：受入家庭向けの手引き
 - ・ 別紙2：「屋内の施設・会場の使用」の手引き
 - 2. 「教育旅行民泊（ふるさとホームステイ）」に関連する業種別ガイドラインのご紹介
 - ・ 旅行業関連における新型コロナウイルス対応ガイドラインに基づく国内修学旅行の手引き（第1版）
 - ・ 旅行業における新型コロナウイルス対応ガイドライン（第1版）
 - ・ 宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン（第1版）
- 新型コロナウイルス感染症拡大予防のためのガイドラインを掲載しました
HPアドレス：https://www.kouryu.or.jp/information/covid19_guidelines.html
 - ・ [農家民宿]
宿泊施設におけるガイドライン
 - ・ [農産物直売所・農家レストラン]
食品産業従事者（食品製造業・食品流通業・外食産業）にかかるガイドライン
 - ・ [農業体験]
自然体験活動等を実施している事業者（自然学校等）におけるガイドライン

■ まちむら交流きこうホームページ



新型コロナウイルス感染症 拡大予防のためのガイドラインを掲載しました

2020年06月01日 まちむら交流きこう

まちむら交流きこうでは、日本全国の農山漁村の旬の魅力や「語」(<https://satomono.jp>)において、全国各地の農家民宿、廃校活用施設、農業体験といった充実した施設情報を掲載。これらの施設を利用したい、訪れたいと考えておられる皆様に安連する業界団体等が作成したガイドラインを掲載しました。施設利用の可否を判断する際の一助にさせていただきますと施設におかれましては、本ガイドラインを参考に、地域の実情に合わせた感染防止対策を講じていただきますようお願いいたします。

【農家民宿】

・宿泊施設におけるガイドライン

<http://www.ryokan.or.jp/top/news/detail/298>

【農産物直売所】・【農家レストラン】

・食品産業従事者（食品製造業・食品流通業・外食産業）に

https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/pdf/gl_sy

【農業体験】

・自然体験活動等を実施している事業者（自然学校等）に

<https://jeef.or.jp/wp-content/uploads/2020/05/1bfefc6b2>

教育旅行民泊(ふるさとホームステイ)受入地域団体向け「新型コロナウイルス感染拡大予防」資料等のご案内

2020年07月31日 まちむら交流きこう

Tweet

いいね! 29

LINEで送る

当機構では、各受入地域団体において、安心して「教育旅行民泊（ふるさとホームステイ）」に取り組んでいただくための一助とするべく、「感染拡大予防に向けた基本的な取組の要点を整理した資料」と「教育旅行民泊（ふるさとホームステイ）」に関連する業種別ガイドラインを紹介いたします。

1. 「受入地域団体向けに感染拡大予防策の取組の要点」を整理した資料

・受入地域団体に求められる「新型コロナウイルス感染拡大予防」の取組（要点整理）（第4版）

・別紙1：受入家庭向けの手引き

・別紙2：「屋内の施設・会場の使用」の手引き

2. 「教育旅行民泊（ふるさとホームステイ）」に関連する業種別ガイドラインのご紹介

・【旅行関連業における新型コロナウイルス対応ガイドラインに基づく国内修学旅行の手引き（第2版）】

・【旅行業における新型コロナウイルス対応ガイドライン（第1版）】

・【宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン（第1版）】

詳細はこちらをご覧ください。

→ 子ども農山漁村交流プロジェクト

その他、前述のとおり国の内閣官房のホームページ「新型コロナウイルス感染症対策」でも「業種ごとの感染拡大予防ガイドライン一覧」を掲載しています。

HPページアドレス：<https://corona.go.jp/>

受入地域において安心して取組を行い、また、訪れる方にも安心して施設等を利用してもらうためには、これらのガイドラインを参考にすることで、地域の状況や施設の規模等、各々の実情に合わせた感染防止対策を講じることが重要です。